

2030年のあるべき姿(ビジョン)



・経営理念である「地域から親しまれ、信頼され、地域社会の発展に寄与する銀行」、中期経営計画「Empower 2025」に基づき、長期ビジョンである「地域経済の好循環サイクルを実現し、地域とともに成長する金融グループ」を目指します。

・沖縄県が成長する過程で生じる課題の解決に積極的に取り組むことで、当行の活動が沖縄県の発展を後押しし、その成果が当行自身の成長と企業価値の向上につながる好循環を実現します。

認証期間において特に注力する活動・取組



詳しくはコチラ

取組概要

経済	サステナブル投融資の推進により沖縄県の持続可能な発展に貢献する	環境改善や雇用創出等の社会課題の解決に取り組む事業を対象とするサステナブル投融資を積極的に推進することで、気候変動や人口減少など地域課題が深刻化する中での持続可能な地域社会を実現する。
社会	金融経済教育の推進により沖縄県民の金融リテラシー向上を図る	営業店と本部が連携し、各地域の学生へ金融経済教育を実施する。単独実施のみならず、他団体と連携して設立した「沖縄のための金融経済教育推進協議会（略称：フレア沖縄）」や県内金融機関等との連携により若年層の金融リテラシー向上を目指す。
環境	ZEH専用住宅ローンの推進により沖縄県の脱炭素社会実現に貢献する	ZEH・省エネ住宅の普及を通じ沖縄の脱炭素化を推進。事業者連携やセミナー等による支援、専用住宅ローンを展開し、削減した温室効果ガスをクレジット化・再投資する仕組みで持続的な削減サイクルを構築している。
ガバナンス	責任銀行原則（PRB）に基づく情報開示により透明性のある情報開示を行う	2024年3月に責任銀行原則（PRB）へ署名し、地域の持続可能な発展への取組を強化。①環境・社会へのインパクトを分析し、②重点分野に目標を設定、③実行と④説明責任を果たす4ステップで推進する。

